

【部会・分科会活動報告】 2013年9,10月度

食 品 安 全 研 究 会	食品微生物研究部会	<p>1. 部会全体会議 (1)10/11 10:30~11:30 於 (株) 明治 食品微生物研究部会の運営体制変更について MALDI TOF/MS 分科会報告 芽胞菌分科会報告 科学諮問委員会設置について (2)10/12 9:30~10:00 於 (株) 湯元富士屋ホテル 次期活動案について</p> <p>2. 勉強会：予測微生物学 10/11 12:30~14:00 於 (株) 明治 23名参加 講師 北海道大学教授 小関先生</p> <p>3. 勉強会 CCFH44 「7 examples」 10/11 14:00~16:00 於 (株) 明治 23名参加</p> <p>4. MALDI-TOF/MS 分科会 日本缶詰協会と菌株の受け渡し方法等について随時打ち合わせ</p> <p>5. 芽胞菌分科会 (1)9/5 於 ILSI 会議室 硫化黒変菌の情報共有 (2)10/7 於 ILSI 会議室 今後の方針設定</p> <p>6. 次回部会全体会議 1/17 於 (株) 花王 すみだ事業場</p>
	食品リスク研究部会	<p>1. WG 活動 食品の安全性試験を考える会 (10/30, 10:00~12:00, 於 ILSI 事務局)</p> <p>2. 書籍「毒性学教育講座(下巻)」原稿作成 <今後の予定：部会 12月開催予定></p>
	食品アレルギー研究部会	特になし
	香料研究部会	
	食品安全調査研究部会	
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 研 究 会	植物研究部会	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複。
	環境リスク評価分科会	<p>1) ERA プロジェクト調査報告第12号 (OCT 2013号) 発刊。 2) ERA 懇談会開催 9/27</p>
	アレルギー性タンパク質の分析方法分科会	特になし
	組換え体検知法分科会	特になし
	バイオテクノロジー研究会全体	<p>1. 部会開催 (9/19) ERA 調査報告勉強会</p> <p>2. ワークショップ開催 (10/15) 「植物の新育種技術に関するワークショップ：規制面からの考察および検討」(Station Conference Tokyo) Dr. Maria Lusser (EC), Dr. Gary Rudgers (Dow Agro.), Prof. Nobuyuki Yoshikawa (Iwate U), Prof. Andrew Bartholomaeus (U. Canberra), Prof. Masashi Tachikawa (Ibaraki U.)</p>

栄養健康研究会	栄養研究部会	<ul style="list-style-type: none"> ・フラッシュレポート:筑波大学朝田隆教授によるメタボと認知機能障害 WG 勉強会「認知症と食」のフラッシュレポート寄稿。 ・2WG 合同のライフサイエンスシンポジウム企画の検討継続。Health-Conscious をテーマの柱に据えたプログラムのたたき台を議論 (10月21日)。11月13日に第2回企画会議を開催予定。
	GRプロジェクト	
	茶類研究部会・茶情報分科会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 9月6日、第26回茶類研究部会茶情報分科会実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・ICOS2013 ILSI セッション演題の確認 ・茶情報データベースの試料収集計画の進捗報告 ・茶情報分科会内特別プロジェクト発足のお知らせ ・第1回特別プロジェクト会議実施 (内容、スケジュール確認) 2. 10月18日、第27回茶類研究部会茶情報分科会実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ICOS2013 準備状況確認 ・茶情報データベース試料収集計画の進捗報告
食品機能性研究会	食品機能性研究部会	<p>9月26日(木) 15:00-17:00:3分科会々長会議</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ILSI Europe モノグラフ翻訳 <ul style="list-style-type: none"> ・上野川先生から提案のあった ILSI Europe モノグラフ “Probiotics, Prebiotics and the Gut Microbiota” の翻訳出版について、機能性研究部会で検討した。 ・当研究部会のメンバーを中心に、他の ILSI 会員を含めて翻訳者を3~5名程度募り、翻訳編集は年内終了を目標とする。 <p>⇒ 応募者から6名に絞り翻訳作業分担を決定した。11月より翻訳作業を開始する。上野川副理事長が監修を担当し、日本語翻訳を12月末に終了、3月出版予定。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2) 今後の進め方 <ul style="list-style-type: none"> ・現行の3分科会をリセットし、新たにテーマを選定して再スタートする。
	脳機能分科会	特になし
	免疫能分科会	特になし
	ロコモ分科会	特になし
	寄付講座 「機能性食品ゲノミクス」	<ul style="list-style-type: none"> ・2008年12月に開始した第Ⅱ期東京大学 ILSI Japan 寄付講座は、2013年11月に終了予定。 ・第Ⅲ期寄付講座 (2013年12月開始、5年間) 参加企業決定。
C H P	Project PAN (Physical Activity and Nutrition)	<p>◇ テイクテン (TAKE10!®)</p> <p>9/11, 12, 20, 24, 26「すみだテイクテン 第9期講習会(初心者向)」(墨田区4会場)</p> <p>9/5, 10, 17, 18, 19, 27「すみだテイクテン 第9期フォローアップ教室」(墨田区6会場)</p> <p>9/9 テイクテンサポーター講習会(講師:木村美佳、ILSI Japan 会議室)</p> <p>9/17-18 震災被災地支援:いしのまきテイクテン(講師:木村美佳、石巻市北上地区女川集会所、北上地区仮設にっこりサンパーク団地集会所、石巻市仮設南境第4団地集会所)</p> <p>9/28 住友生命健康財団コミュニティスポーツ推進助成プログラム助成金贈呈式</p> <p>10/2, 4, 8, 9, 10, 18, 22, 23, 24「すみだテイクテン 第9期講習会(初心者向)」(墨田区4会場)</p> <p>10/1, 3, 15, 16, 17, 25「すみだテイクテン 第9期フォローアップ教室」(墨田区6会場)</p>

	10/24 第72回日本公衆衛生学会総会 ポスター発表 「複合型介護予防事業「すみだテイクテン」の世帯形態及び対象者別効果の検証」(三重県総合文化センター・津市)
Project SWAN (Safe Water and Nutrition)	9月 ナムディン省 SWAN3 啓発活動用に4種のフリップチャートを40部増刷 (Vietnam) 10月 WHO/UNICEF/USAID 統括の「水・衛生と栄養 共同ドナー文書」に好事例として、SWAN1,2について掲載決定
Project IDEA (Iron Deficiency Elimination Action)	9/15-20 IUNS 20th International Congress of Nutrition (Granada, Spain)において、各国のProject IDEAの総括を発表(①中国:鉄強化醤油 by Dr. Junshi Chen, ILSI Focal Point in China, ②ベトナム:鉄強化魚醤 by Prof. Le Thi Hop, National Institute of Nutrition, ③カンボジア:鉄強化魚醤・醤油 by Ms. Theary Chan, Reproductive and Child Health Alliance (RACHA), ④フィリピン:鉄強化米 by Dr. Mario V. Capanzana, Food and Nutrition Research Institute (FNRI), chaired by T. Togami)。 10/25 JICA 協力準備調査 (BOP ビジネス連携促進) に対し、フィリピンの鉄強化米普及プロジェクト提案書提出。
CHP 全体	
国際協力委員会	平成25年第8回委員会開催 (9/25) 1) BeSeTo 会議&ワークショップ報告 (9/10-11、北京) ・日中韓の他、東南アジア (マレーシア)、台湾支部からも参加。また、消費者庁食品表示企画課、中国国家食品安全リスク評価センター、KFDA (韓国) など各国行政機関からオブザーバー参加があった。 ・①栄養表示規制・規格、②食品管理制度の変更状況、③各国の食品安全のトピック、④リスク評価、⑤各国法規、ガイドライン関連、⑥農水省プロジェクトについて各国からの発表及び質疑が行われた。 ・BeSeTo 会議に先立ち9/10 午前、日中韓及びマレーシアの行政機関による「栄養表示規制要求ワークショップ」が開かれ、①韓国 (栄養政策と栄養表示) ②日本 (栄養表示法規) (消費者庁塩澤信良調整官) ③中国 (国家栄養表示基準) ④東南アジア (栄養表示法規) (マレーシア Dr. E-Siong Tee) について講演、質疑が行われた。 2) 農林水産省平成25年度食品産業グローバル革新支援事業 ・農水省から正式な決定通知があった (9月2日付)。 ・調査対象国を追加 (台湾、カンボジア、ブルネイ、ミャンマー、ラオス) し、調査項目として栄養表示及び機能性表示を新たに追加。更にこれまでの調査資料のアップデートを行う。 ・中国、韓国、東南アジア、インド、台湾の各支部に調査依頼。12月末を目途に情報収集する。 ・次回会議は11/21 (木) 15-17時に開催の予定。
情報委員会	1. 委員会開催2回 (9, 10月) 2. ホームページ ・日常業務としての更新 3. 「栄養学レビュー」誌 ・22巻1号 (通巻82号) : 11/10 発刊 ・22巻2号 (通巻83号) : 編集作業進行中 (2/10 発刊予定)

	・ 22 卷 3 号 (通巻 84 号) : 編集委員会開催予定 (11/20)
編集部会	・ 「イルシー」誌 115 号、原稿査読・編集

【講演会・シンポジウムご案内】

講演会名	案内	担当研究部会

【事務局からのお知らせ】

理事会	
事務局	特になし